

北海道手をつなぐ育成会 げっぽう

第709号

昭和39年3月13日第三種郵便物認可第10号(毎月1日発行・定価一部10円会費を含む)

●発行日—平成29年2月1日

●発行所—社団法人北海道手をつなぐ育成会

〒060-0002 札幌市中央区

北2条西7丁目かでの2・7(4F)

電話 011-251-0855

FAX 011-251-0804

Eメール doikusei@air.ocn.ne.jp

●発行人—奈須野益

印刷所 (株)北海道機関紙印刷所

計報

奈須野会長逝去

ご冥福をお祈りします

1月12日

奈須野益(ゆたか)会長におかれましては、本年1月12日、満69歳(享年71歳)で永眠されました。ここに謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

脳梗塞のために、昨年12月4日に緊急入院され、加療中でしたが、昨年暮れには一般病棟に移ることができて、症状も落ち着き、リハビリテーション病院への転院を調整している矢先でした。他の臓器に血栓が広がり、病状が急変してしまいました。誠に残念でありません。

1月14日、札幌市北区の斎場でお通夜が営まれましたが、会場からロビーにあふれるほどの参列者で、400名をこえるお見送りをいただき、信望あふれる故人の遺徳が偲ばれました。

多くの方々が音楽葬でお見送り

葬儀は、管楽器の奏者として活動していた故人の意思をうけて、音楽葬として営まれました。個人と親交が厚かった札幌交響楽団・首席オーボエ奏者岩崎弘昌氏率いるアンサンブルグループ奏楽(そら)の演奏が会場に流れるなか、多くの方々の御見送りをいただ

き、札幌市手をつなぐ育成会関係3法人を代表して社会福祉法人札幌親会の室田昌幸理事長から送ることばをいただきました。

久保全国会長から心温まるお言葉

15日の告別式では、道育成会の会員・役員を代表して、佐藤春光副会長より弔辞をいただきました。さらに、望外にも遠く滋賀の大津市から、全国手をつなぐ育成会連合会の久保会長にご参列いただき、故人を偲ぶ心温まるお別れの言葉をいただくことができました。(別稿掲載)

奈須野会長の遺志を受け継ぐ

奈須野会長は、就任時、「(育成会)運動の視点は、常に障害を持った私たちの子供にあることを念頭に進めなければなりません」と述べられ、さらに、国や行政の障がい施策は「私たちがより大きな声を上げてこそその成果」であり、「北海道のいたるところから大きな声をあげ私たちの子どもの未来を切り開くため、育成会運動をさらに前進させましょう」と力強いメッセージを

発せられておりました。まだまだ、北海道の福祉のため、育成会運動のために、お元気で活躍いただきたいかったと無念でなりません。

新しい体制を構築し育成会の発展を

12月20日理事会で、療養に伴う会長の不在時における執行体制を協議。理事の「職務権限規程」を整備して、会長の職務権限代行の第1順位を佐藤春光副会長に、第2順位を畑中三岐子副会長と決定しました。

現在、育成会活性化委員会においてこれからの育成会運動の戦略を協議しており、並行して、9月の全国大会の

故・奈須野益氏のプロフィール



昭和22年、室蘭市生まれ。市内高校卒業後、富士製鉄室蘭勤務。昭和61年(株)リビングサプライ設立。北海道中小企業同友会理事。平成24年5月札幌市手をつなぐ育成会会長、同25年5月北海道手をつなぐ育成会会長。全国手をつなぐ育成会連合会北海道ブロック長。

開催を含め、平成29年度の新しい事業体制の検討を行っております。また、新年度は、任期の満了に伴う新しい役員執行体制も構築されます。

今こそ、すべての会員の意思と力を結集して、「完全参加と平等」のノーマライゼーション社会の実現に向けて一歩一歩前に進むことを奈須野会長のご霊前にお誓いするものです。会長、どうぞ安らかにお休みください。

佐藤春光会長代行副会長の弔辞

理事会の時、

奈須野さんに「会長をやってほしい」と推薦したのは私でした。その時から、お付き合いが始



まりました。奈須野さんは、その後、自分の経験を生かして、札幌市、北海道と積極的に交渉され、自分の思いを育成会の中で、語り、実践してこられたんだなあと思います。

奈須野さんは、これまでの育成会にはなかった発想をされる方でした。「知的障がい者の大学があつての良いのではないか」「各地域の普通の高校に知的障がい者の学級があつてもいいんじゃないか」などいろいろな思いを語り、その実現のために行動されてきた方だったと思います。そして、どんなに忙しい時でも日程を調整しながら、会議や行事に参加してくださいました。

また、4月から私のところのグループホームの施設長に来ていただいた方が、奈須野さんと室蘭の新日鉄に勤めていた同期だったということを知ったときは、世の中の狭さと奈須野さんも同じ胆振の出身だったのかと身近に感じたものです。人間というのはいろんなところで繋がって、お互いに助け合って来たんだなと感じています。

このくらいの年になってみると、私自身、本当に、近い人との別れが多くなって、悲しい気持ちになります。残された私たちがやるべきことは、奈須野さんの想いを、「障がい者が地域で本当に普通に暮らしていける」という地域づくりで奮闘するしかないと思っています。

いつの日か、知的障がい者の入れる大学を創ったら、ご報告したいと思います。

向こうの新しい世界に行っても、奈須野さんらしく暮らして、そして是非、また、私達にいろんなことを示唆していただきたいと願っています。奈須野会長、今迄、本当にありがとうございました。

久保厚子全国育成会

連合会長のお言葉

…こんなに早く奈須野さんとお別れになるとは思ってもいませんでした。

12月の最初に、倒れられた



という、ご連絡を頂きましたけれども、この1月になってから、徐々に回復しているという連絡も頂いていましたのに……。また元気になられ、私達と共に活動してくださいさるものと信じていました。

私達、全国育成会としては、前の全国育成会から、現在の育成会連合会へと衣替えを致しました。その時にも、奈須野さんに、精算法人としての後始末の役割も担っていただき、新しい法人においても役員も務めていただき、さらにもう一歩活動を前に進めようと活躍されておりました。会社の経営もさ

れておられ、大変お忙しい中、役員会には必ず出席いただき、親の心と経営者の魂の2つの思いをもって、いろんなご意見をいただき、私どもの至らぬところを支えていただきました。昨年11月の役員会の時にも、奈須野さんから、たくさんのご意見を頂き、私たちの気付き、たかさんのご意見を頂き、私たちの指導

いただいたところを、いろいろな角度からご指導いただきました。これからは、奈須野さんに教えていただきながら、前に進めるものと思っております。こんなにも早く、お別れになってしまふとは……。本当に、本当に、悔しく思っております。

私たちはこれから、奈須野さんに教えていただいた事を、心に刻み、そして、父親として障害のある我が子を思う、その心を、私達も心に刻みながら、育成会連合会として、全国の育成会は、これから歩んでいきたいと思っております。

本当に長い間、ありがとうございました。
どうぞ、安らかにお休みください。

1割に処方

主に統合失調症の治療に使われる抗精神病薬が知的障害児の約1割に処方されていることが、医療経済研究機構などのチームが健康保険組合加入者を対象に行った調査で分かった。人口に対する統合失調症患者の割合よりはるかに高く、うちほぼ半数で年300日分以上も薬が出ていた。

知的障害児の行動障害の背景に精神疾患が認められない場合、世界精神医学会の指針では、まずは薬を使わず、環境整備と行動療法で対処するよう勧めている。抗精神病薬は興奮や不安を鎮めるが、長期服用により体重増加や糖代謝異常などの副作用があるほか、適

チームの奥村泰之・同機構主任研究員（臨床疫学）は「国内でも指針を整備し、知的障害児に安易に抗精神病薬が処方されないようにすべきだ」と指摘している。（毎日新聞12月4日）

本年度第2回目の研修会を開催します。今回は特に、本年9月に開催する育成会全国大会の本人大会の企画会議も行います。

1040 会議室

札幌みんなの会代表 三浦 正春さん

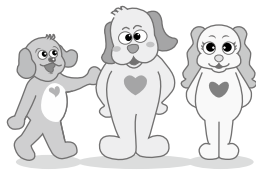
生活して行けるように――

- 平成29年2月12日(日)9時～16時
- ・ 札幌市総合福祉センター
 - ・ 主催 第25回人権セミナー実行委員会
 - ・ 共催 札幌市社会福祉協議会
 - ・ 分科会討議 10時30分
 - ・ 第1 わかりやすい障害者差別解消法
 - ・ 第2 仕事について
 - ・ 第3 休みの日は、何しているの？
 - ・ 第4 ひなん生活の体験をしてみよう
 - ・ 第5 今の暮らしについて
 - ・ 休憩 12時
 - ・ アトラクション・分科会報告 12時30分
 - ・ シンポジウム・全体会「津久井やまゆり園の仲間が地域で暮らせるように」 14時
 - ・ 閉会式 16時
 - ・ デモ行進（自由参加） 16時30分
 - ・ 問合・申込 札幌市社協
- 011-632-7355

○全国大会北海道札幌大会第4回実行委員会
2月27日(月)13時～15時
札幌市育成会活動センターいんくる
○北海道手をつなぐ育成会第4回理事会
3月上旬、札幌・かでるこ・7

知的障がい者専用補償制度

♡ アイ・ライフ
I・LIFE



病気に対する補償が新しい!!

- ① すべてのケガおよび病気による死亡(葬祭費用)を補償!
- ② すべてのケガおよび病気による入院を1日目より補償!
- ③ 傷害事故による後遺障害を補償!! (50万円限度)
- ④ 病気入院1日目より年間30日間が補償されます。
- ⑤ 病気入院手術一時金1万円を補償!!
- ⑥ 「疾病性てんかん」「てんかんに伴う転倒事故」「自傷行為」「闘争行為」などによる入院も補償されます。

- ・年払掛金は、36,000円です。
- ・加入対象年齢は、15歳以上～70歳未満となります。
- ・中途加入も可能です。

アイ・ライフ 補償内容

病気・ケガ死亡(葬祭費用)・・・	50万円
入院(30日限度)・・・	3,000円
入院差額ベッド代(30日限度・実額)・・・	1,500円
入院手術一時金(1人1回・1回1割戻し)・・・	1万円
後遺障害・・・	50万円(限度)
入院(1事故180日限度)・・・	3,000円
通院(1事故90日限度)・・・	1,500円
手術費用・・・	3万円(入院中) 15,000円(その他)
第三者賠償(免責なし)・・・	1億円

あなたとあなたの家族が毎日の生活を安心して過ごす為の補償制度、それが **アイ・ライフ** です。

お問い合わせ先
制度補償会



障害者補償会

〒064-0801 札幌市中央区南1条西20丁目2-1 建設管理センタービル8F 担当:石山・笹谷

お電話を頂ければすぐに資料をご郵送致します。

フリーダイヤル **0120-185-001**

特別支援教育を必要とされている方のために生まれました。

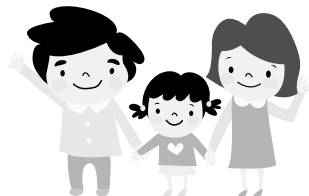
広告

ぜんちの
こども傷害保険

個人賠償 弁護士費用 ケガ入院・通院

権利擁護補償付傷害保険(2015年創設)

- ◎ 個人賠償責任補償
- ◎ 権利擁護費用補償
(弁護士費用)
- ◎ ケガでの入通院保障



特別支援学級に通う児童・生徒のために開発された、障がい児のための専用保険です。知的障がいや発達障がいのある子どもたちを、事故や虐待被害などからお守りし、安心した学校生活を送っていただけます。

詳しい資料のご用命は、下記代理店にお願いいたします。

○取扱代理店

有限会社 オフィスブレイン

TEL 011-207-2522

〒060-0032 札幌市中央区北2条東3丁目2番地 札幌セントラルビル2F

○引受保険会社

ぜんち共済株式会社
ZENCHI 関東財務局長(少額短期保険)第14号

〒101-0032

東京都千代田区岩本町3丁目5番8号

岩本町シティプラザビル5階

<http://www.z-kyosai.com/>

AIU 生活サポート総合補償制度のご案内

安心を
お届けします

2007年4月に日本で誕生した知的障害児者と自閉症児者専用の保険です。

AIUの普通傷害保険(2016年2月現在の内容です。)

(知的障害者等福祉団体傷害保険特約セット)

病気やケガまたはその検査のため入院したとき

入院給付金(付添介護保険金、差額ベッド費用、入院諸費用、入院一時金)

他人にケガをさせたり、他人のものを壊して法律上の賠償責任を負ったとき(国内外補償)

個人賠償責任保険金: 1億円または3億円(1事故あたり支払い限度額)

ケガをしたとき

死亡・後遺障害・入院・通院・手術保険金

地震・噴火・津波危険補償特約セット

病気で死亡したとき

葬祭費用保険金

お問合せ先) 株式会社ジェイアイシー北海道支店

〒060-0051 札幌市中央区南1条東2丁目

8-2 SRビル4F <http://www.jicgroup.co.jp>

TEL: 011-221-7009 FAX: 011-221-1704

受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

引受保険会社) AIU損害保険株式会社札幌支店

〒060-0003 札幌市中央区北3条西4丁目

1-1 日本生命札幌ビル17階

TEL: 011-204-7510 <http://www.aiu.co.jp>

受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

北海道知的障害児者生活サポート協会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目

かでる2・7 4階 北海道手をつなぐ育成会内

TEL: 011-251-0855 FAX: 011-251-0804

(A-000623 2017-02)

このご案内は保険の概要をご説明したものです。詳細は取扱代理店にお問い合わせいただくか、専用のパンフレットをご参照ください。